

プログラムの概要

団体名称	代表団体: (特活)名古屋 NGO センター 協力団体: -
実施規模	■地域限定のプログラム: 1,000 万円未満/3 年以内に完了するもの □全国展開のプログラム: 1,500 万円未満/3 年以内に完了するもの
実施期間	2017 年 6 月 ~ 2019 年 9 月 (2 年 3 ヶ月間)
実施場所	名古屋、伊賀市(三重県)
タイトル	~中部地域の NGO の中核を担う人材を育てるために~ 中部地域における国際協力及び国際交流を担う NGO の持続可能な活動に必要な となる知識とスキルを身に着ける研修事業
目的	参加者(団体)が、持続可能な NGO 活動に必要な知識とスキルを身に着 け、10 年後には中部地域の NGO の中核を担う人材となり、ビジョンや存在意義を 明確に示し、市民社会の協力者、ドナーを得ることができる。
概要	中部地域の NGO(参加者、参加団体)に対して、講義形式およびワークショッ プ、現場体験、個別相談などの研修を行い、①「NGO の理念・意義」、「ビジョンの 再確認」への理解を促し、②対象のニーズや課題に合致した案件形成、③ファン ドレージング(スキーム、企業等)の情報および活用方法のノウハウを提供し、さら に専門家による④モニタリング・フォローアップを実施する。
受講対象者 及び定員	主に中部地域(愛知県、岐阜県、三重県、静岡県)に拠点をもち、国際協力、開 発教育、多文化理解、コミュニティ開発等に取り組む NGO 【定員】12 団体 20 名
到達目標	①参加者(団体)が「NGO」の理念および存在意義について理解し、自らの「ビジ ョン」について明確にすることができる。 ②参加者(団体)が、「ビジョン」に基づいた対象地域のニーズ、課題に合致した案 件形成ができる。 ③参加者(団体)が、各プロジェクト目標に合致したファンドレージング(自己財源 の確保、外部資金の確保)の情報と活用方法を熟慮し、計画または応募できるよ うになる。 ④参加者(団体)が案件形成やプロジェクトを実施する上で発生する疑問や悩み を解決できるよう、他団体や専門家に相談し、情報交換や、補完し合えるネット ワークが形成される。
到達目標 を測る指標	①本プログラム終了までに、以下の 2 点を満たしていること。 1. 参加者(団体)のうち 80%が、「NGO」の理念および存在意義について理解 できたとアンケートにて記載している、またはモニタリングやヒアリングにおいて回 答している。 2. 参加者(団体)のうち 80%が、自らの活動の最終目的となる「ビジョン」につ いて、明確になったとアンケートにて回答している。 【指標入手: アンケート、ヒアリング、アクションプラン発表会】 ②アクションプラン発表会または本プログラム終了までに、参加者(団体)のうち 約半数(のべ)が、対象のニーズ、課題に合致した案件を策定したものがあ る。 【指標入手: ヒアリング、参加団体の事業報告・計画書、ホームページ】 ③アクションプラン発表会または本プログラム終了までに、参加者(団体)のうち 約半数(のべ)が、計画または実行中の各プロジェクトに見合ったファンドレージ ング計画(自己財源の確保、外部資金の活用)を発表できる。また、そのうち約 3 分 の 1 が新たな案件に応募している。 【指標入手: アンケート、ヒアリング、事業報告・計画書、ホームページ】 ④本プログラム終了後に、参加者(団体)がプロジェクトを実施する上で発生する 疑問や悩みを解決できるよう、他団体に相談し、情報交換し、補完し合えるネット ワークが形成されている。参加団体用の ML が月に 3 件程度投稿され、自主勉強 会が年に 3 回程度開催されている。 【指標入手: 参加者用 ML、自主勉強会への参加、オブザーブ】